



# なでしこ

令和4年  
9月号

ご挨拶	1
報告	2
卒業生からの寄稿	3
活動報告	4

発行◆淑徳学園同窓会 なでしこ会

〒112-0002 東京都文京区小石川3-14-3

TEL 03-3811-0237



ご挨拶  
なでしこ会 会長  
小幡 歩

世界で起きている大変な状況の中でも、季節はその隙間を埋めるかのように移り変わり、今では秋の爽やかな風を感じるようになりました。

なでしこ会の皆様は、おかわりございませんか？

お元気で過ごしましょうか？

今年度は、淑徳学園が創立一三〇周年を迎えます。明治時代、校祖輪島聞声先生が女子も『進みゆく世に後れず、有為な女性となれ』という常に時代の先端を行く女子教育を目指し、学力を身につけることの大切さを伝



ご挨拶  
理事長・校長  
麻生 諦 善

二〇二二（令和四）年度を迎え、本年度は創立一三〇周年という節目の年となります。

長引く新型コロナ感染対策も習慣化し、できるだけ通常の体制で生徒の学校生活、行事が行えるよう先生方も工夫を凝らし、生徒も学業、部活動等熱心に取り組んでおります。

令和の時代に入り、今までには予想もつかないような天災や疫病、そして今年はロシアがウクライナへ軍事侵攻と、世界は難問を抱えています。学校の教育も、こうした世界情勢や日本における社会や環境の変化に対応して変革していかなければなりません。

える場として寺子屋から始まったと、聞いております。そこから早一三〇年が経つわけですが、現在にもその想いは脈々と引き継がれ私達の後輩は良い教育環境の中で学んでいます。

少子化が進む中で、学業以外で身につけていかななくてはならないものが多くあると昨今言われております。それは、生きる力、考える力、頑張る力、そして豊かな心。また、個性を大切にすることです。それらを大事にしなから、ご指導いただき後押しして下さる先生方がいます。その先生方をはじめとする生徒を取り巻く教育環境は、卒業生として自慢の出来るものと確信しております。

今年度は、皆様それぞれの学生時代に想いを馳せ、学園の誕生を祝っていただけましたら幸いです。

最後にありがとうございました。

私達の母校「淑徳学園」の一三〇周年、誠におめでと

うございます。ますますのご発展をなでしこ会一同、心より祈念しております。

私も、平成17年に理事長、平成24年に校長に就任して早10年を超えました。淑徳学園は平成20年度から大きな教育改革を試み、長きに渡り改革の道を歩き続けています。本年度は、理事長校長特別顧問に山本三郎先生をお迎えいたしました。山本三郎先生は大阪の帝塚山学院の校長を長年勤め、近年東京の麹町学園でも校長をされ、人生の大半を女子教育に捧げられた実力者です。本校は、山本三郎先生のお力をお借りし、これからの生徒たちの将来に向け、確実な進路保証と、それに伴うさらなる教育改革を推進することにいたしました。

校祖 輪島聞声先生の校訓「進み行く世に後れるな、有為な人間になれ」のもと、我校は、時代の先端を行く多くの有能な子女を送り出してきました。本校は、この校訓を不易とし、創立一三〇周年を迎えようとする今、「目まぐるしく移り行く世の中で、自分の考えや信念を持ち、社会で共生し、人との和合を重んじることで、より豊かに生きることができ」ということを揺るがぬ信念とします。

同窓会の活発な活動と、学園とともに歩み発展されることを願い、ご挨拶とさせていただきます。



6月18日 なでしこ会定期総会



総会開始前に傳通院様へご参拝







寄稿

淑徳創立一二〇周年心よりおめでとうございます。お祝いの年に寄稿のお話をいただきありがとうございます。淑徳への感謝の気持ちとあわせて書かせていただけたら幸いです。

マサミデザイン 高橋正実さん (平成5年3月卒)



世界三大デザインアワードiF受賞時ドイツにて

写真 【上段右】 カラージュフルブランドシリーズデザイン (持田ヘルスケア株式会社) 【上段中】 京都宇治香園ブランディングデザイン (宇治香園) 【上段左】 東京スカイツリーエレベーター全体コンセプト・デザイン・監修 (東武鉄道株式会社・東武タワースカイツリー株式会社) 【下段】 成田国際空港第一旅客ターミナル 北南ウイング30m壁面2枚+中央ビル空間デザイン (成田国際空港株式会社・株式会社日建設計)

淑徳との出逢い

一九九〇年入学の私は、墨田区に古い代々の家に生まれました。中学3年時推薦で受験が決まりました時のこと。都内で代々の方々から信頼され頼りにされていきました大正元年生まれの祖父が「淑徳はともよい学校だ」と合格を喜んでくれましたことを今も忘れられません。後に、歴史深い都内地域において淑徳への信頼が昔から大変深いものでありますことを知りまし。入学式、輪島聞声先生の銅像へご挨拶をし、素晴らしい聖歌隊が迎えて下さった日、美しい歴史を持つ高校へ入学したのだと思えましたあの日をつい先日のことの様に思います。

高校時代

輪島先生・淑徳・仏教の教えは、それまでに親から学んできました意識と繋がり、日常の感覚としての心と頭が出来上がっていく様でした。この時代出逢えた一生の宝物には友人達の存在もあり、今も仲の良い小林奈穂(旧姓平山奈穂)さんは「淑徳はいい学校だからもっと多くのの人に知ってほしい」と淑徳話を致します。奈穂さんとは高校時代体育の授業から教室へ戻る途中、伝通院のびわの木が淑徳との扉を越え実がなっているのを、2人でこっそりもいで「おいしい」といって食べた楽しい思い出、同級生皆から恐れられている怖い先生にもいつも2人で駆け寄っては、楽しく会話し先生達と仲良くなる、ということが楽しく嬉しく、校長先生とも仲良くなり休み時間は校長室へ先生との会話を楽しみに本当にワクワクと通うなど、そんな当時思ったままそのままのびきりの時間を楽しんだことを時が経っても共有しています。

淑徳の時代からその先の時代へ

高校3年生の夏「社会の問題解決策としてのデザイン」という当時デザインの世界ではオールドの発想となる概念を自身で持ちデザイン道を選びました。突然の美術系への進学を前に一浪を選び、桑沢デザイン研究所へ進学しデザイナーとなりました。幼い頃「働く」ということはお金のためではなく、社会のためと母から教わり「全ては繋がっている」ことを想像出来志したデザインは広くデザインを捉える分野横断型で、その時代には珍しい発想の仕方でした。昔から未来を想像することが好き、社会問題の解決へ想いが向いていました。頭の中にありました多くの星の様な「点」が「線」となって繋がりました。となった瞬間が淑徳3年の夏、そこからはまるでスポーツ選手が体を鍛えるように、デザインが具体的に形にする方法をスポンジが水を吸収するように学びました。今思えば、淑徳の時間はゆっくりと頭と体が結びついていった時でした。当時はわかりませんでした、自分というものが出来上がり直前の成長最期、淑徳での教えは、大人へと成長するタイミングで、生きる上での普遍的な自然観のようなものを身につけさせてくれるものだったのでしょうか。

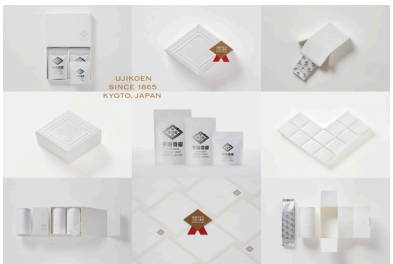
私にとつてのデザインという仕事

社会に出た時私は、先の通り、色形のみの仕事でデザイン仕事と思わずデザインを大きく捉え活動をはじめた、当時時代的には変わった思考のデザイナーでした(今でこそ「高橋さんが昔から云っていたデザインの考え方が広く捉えられる時代がやっと来ましたね」と多くの方に云って頂きますが...)。コンセプトであり、

「未来年表」「社会の問題(課題)解決」「ブランドストーリー」「ヒト・コト・モノ」「地域ブランド」「コトのデザイン」「社会課題解決のためのデザイン」「社会のデザイン」「マクロとミクロの視点」「全ては繋がっている」「過去・現在・未来」「特殊印刷・特殊加工」HPの「NEWS」等々現在よく使われるようになりました言葉や概念は「社会のデザイン」として自身創ってききました社会デザイン手法の一つでもあります。世の中全てのものごとを社会の問題解決へと繋げ、社会をより良くしたいという想いで十代から今日まで仕事を行っています。幼い頃、後藤新平さんを東京をデザインした人と母から聞いて育ち、デザイナーを志した目的は、デザインをすることではなく社会がよくなることであり、そのまま現在に至ります。振り返ると高3の夏、何故頭の中で全てが繋がったのか。そこまでに過ごした全ての環境に感謝しています。

淑徳在校中・卒業生の皆様と共に

一三〇年の長い歴史には社会への想いや希望が詰まって今広がっていますことを感じます。淑徳で育ちました淑徳名の学校達も数多くあります程です。かけがえのない信頼を築かれています。私達淑徳生をゆつたりと育てて下さいます全ての方へ感謝申し上げます。過去の経験を大切に素晴らしい未来へ淑徳が繋がってゆきます様に。伝統ある淑徳学園を未来へ繋がります在校生皆様の夢が叶います様に。淑徳が未来の女性活躍のための教育の場として末永く続いてゆきますことを心より願っております。





# なでしこ会 活動報告

二〇二二年十月三十日(土) 三十一日(日)  
なでしこ祭に参加しました

コロナ禍で規模も来場者も未だ本来の運びにならない中、2年ぶりになでしこ会のお休み処を設営することができました。

卒業生の来訪は少なかつたのですが、その分お越し頂いた先輩・後輩の皆さんとゆっくり時間をかけてのお喋りに花が咲きました。



シャキッとされた先輩方、私たちも見習わなくては



昨年の卒業生も立ち寄ってくれました。

二〇二二年一月十日  
「祝新成人なでしこ会同期会」を開催しました

新成人20歳を迎えた卒業生の同期会のお席を、なでしこ会で設けさせていただきました。

初めての試みのため、成人の日の当日に何人の卒業生が集まってくださるか蓋を開けるまでドキドキでしたが、学年幹事さんのお力添えで、20余名の参加を頂くことができました。

## ● 賛助会費のお願い ●

なでしこ会の運営、維持のため会員の皆様へ賛助会費納入をお願いを申し上げます。一口千円でございますが、できましたら三口以上をお納めいただけますとありがたく存じます。同封のなでしこ会振込用紙にてご納金くださいませ。ご理解とご協力のほどよろしくお願ひ申し上げます。昨年度は、七〇名様より合計三十七万五千円をお納めいただきました。有難うございました。心より御礼申し上げます。

傳通院主催の成人祝賀式に出席した卒業生



全員でポーズ。まるで宝塚歌劇団～♪

コロナ感染防止の必要性があり、会食もできず少し残念なところもありましたが参集くださった新成人の皆さん達の笑顔に開催して良かったと思えました。  
二〇二三年一月、20歳を迎える卒業生の皆様にも同期会の場をご提供させていただきたいと考えております。ご案内がございましたら、ぜひご参加ください。

## 令和4年度 なでしこ祭のご案内

今年のだでしこ祭は下記日程で従来通りの開催に向けて準備が行われています。皆様のご来場をお待ちしております。

日時：令和4年10月29日(土)・30日(日)  
場所：淑徳S C中等部・高等部

### ◆ なでしこ会「お休み処」◆

卒業生・受験生が立ち寄れる空間をご用意します。淑徳S Cの歴史を感じさせる絵巻の展示や卒業アルバムの閲覧も行いますので、ご来場の際は是非お立ち寄りください。

### ◆ ダンス&チア部 卒業生大集合 ◆

創立130周年を記念し今年のだでしこ祭では歴代の部員が集まり、現役部員とのスペシャルコラボでダンスを披露！伝統曲「FREEDOM」でなでしこ祭を盛り上げます！

※新型コロナウイルスの感染状況により、開催内容が変更になる場合がございます。開催の有無・詳細につきましてはホームページでお知らせ致しますので、ご確認をお願いします。

## ご寄贈くださいました



S46年卒業の笹山和子(旧姓立枝)様より、創立一三〇周年を記念してご自身が製作されたステンダグラスの作品10点を学校へご寄贈くださいました。笹山様は25年間に渡りステンダグラスの教室を主宰されたアーティストでいらつしやいます。ぜひ学校へご覧にお越しください。

なでしこ会からのお知らせが届かないご友人がいらっしゃいましたら、ぜひ学校にご連絡いただけるよう、お伝え下さい。

Facebookで会の活動を発信しています。フォローして下さると嬉しいです。



## ○ 編集後記 ○

収まりかけた新型コロナウイルスの第七波に、戦々恐々としながらの編集となりました。そんな中、なでしこ会総会が対面で開催でき、元氣な先輩方に直接お会い出来たことはとても嬉しい、そんな思いを馳せながら記事をまとめました。学校行事も出来る限り通常のように行予定と、先生方からお聞きし、なでしこ会でもお手伝いをしつつ、生徒の方たちと触れ合えることを心待ちにしています。また、今回寄稿をいただいた高橋さんをはじめとする、多くの素晴らしい先輩方のお話しを伺うことができたのも、百三十周年という長い歴史のある学校だからだとつくづく感じさせられます。この会報が皆様のお手元に届く頃には、新型コロナウイルスの波が収まってくれることを祈っております。  
(楠本旧姓佐々木)